

令和6年度生坂村歯科診療所運営委員会要旨

1. 日 時 令和7年1月16日（木）午後2時から
2. 場 所 生坂村役場 第2会議室
3. 出席者 委 員：島 幸恵、字引文威、小山朗央、牛越陽子
村 長：藤澤泰彦 副村長：牛越宏通
説明者：古谷 洋（指定管理者）、中山茂也（事務局）
4. 欠 席 者 委 員：吉澤弘迪

5. 協議事項

(1) 令和6年度歯科診療所の運営状況について

- 令和6年度の運営状況（決算見込額、平均患者数及び調定額、診療収入減少に伴う指定管理料による運営支援）について資料により説明。

問：収入額の減は患者数の減少が原因か。

答：スタッフの都合により患者を制限した。

問：スタッフの募集の考えは。

答：歯科衛生士は人材不足で、募集しても難しい。

(2) 今後の運営について

- 厚生労働省の指導で集团的個別指導の対象となり、1ヶ月の一人当たりの患者の平均点数により治療内容が制限されるため、来年度は患者数を抑える必要がある。診療収入が見込めないことから、引続き令和7年度について指定管理料による運営支援をお願いしたい。

問：当村は人口が少なく高齢者や交通弱者も多いなど新規患者数が都市部より見込めない地域性であり、診療点数が高くなり易い傾向と思うが特例はないか。

答：難しいと思われる。

問：医師やスタッフの不在時の代替（紹介）について。

答：医師は可能と思われるがスタッフは難しい。

問：マイナンバーカードの利用率は。

答：今のところ多くなく、1日あたり何件か程度。

問：診療所入口のスロープへの手すり設置の対応は。

答：来年度検討していく。

(3) その他

- 特になし